

活用に当たって

令和6年8月に公表された「令和5年度日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査」において、日本語指導が必要な外国人児童生徒等の数は、全国でおよそ6万9千人いるとされ、令和3年度の調査に比べ、1万1千人程度増加しています。富山県でも、国籍にかかわらず日本語指導を必要とする外国人児童生徒等は増加しており、それに伴い、新たに外国人児童生徒等を受け入れる市町村や学校、そして初めて日本語指導を担当する教員も増えてきています。

外国人児童生徒教育の手引 No. 30 では、日本語初期指導活動例や、外国人児童生徒等が編入または転入学してくる際の学校における対応や学級での配慮事項等について掲載しました。外国人児童生徒等への日本語指導にご活用ください。

令和7年3月